

# 人とモノの移動をエコにする取組

## スマートムーブ

### スマートムーブ (smart move) とは？

私たちは、学校や会社へ行ったり、買い物に行ったりと日々の生活の中でたくさんの移動をしています。地球温暖化の原因の1つとされている CO<sub>2</sub> 排出量のより少ない移動手段を選んで、日々の「移動」を「エコ」にする新たなライフスタイルがスマートムーブ (smart move) です。

「移動」を「エコ」に。



### スマートムーブが推進する5つの取組

取組  
1

#### 公共交通機関を利用しよう

通勤や通学はもちろん、旅行やちょっとした外出も、CO<sub>2</sub> 排出量が少ない電車やバス等の公共交通機関を積極的に利用しましょう。



取組  
2

#### 自転車、徒歩を見直そう

自転車や徒歩による移動は CO<sub>2</sub> を全く出さないエコ移動です。まさに究極の smart move といえます。



取組  
3

#### 自動車の利用を工夫しよう

自動車による CO<sub>2</sub> 排出量を大幅に削減できるエコドライブやエコカーへの乗り換えは、私たちが人と車の未来を考える上でとても重要なポイントです。車の乗り方を工夫する、そんな時代をすでに迎えています。



取組  
4

#### 長距離移動を工夫しよう

旅行や出張等の長距離の移動方法を工夫すると、もっと地球に人に優しくなることを知っていますか。

例えば、飛行機ではなく新幹線やフェリーを利用する、目的地の駅に着いたらレンタカーを利用する (レール&レンタカー) などがあります。



取組  
5

#### 地域や企業の移動・交通における CO<sub>2</sub> 削減の取組に参加しよう

地球温暖化防止にとっても有効で便利な移動・交通における地域の新しい CO<sub>2</sub> 削減の取組があります。その取組に参加してみませんか。

- ・カーシェアリング
- ・コミュニティサイクル
- ・パーク&ライド
- ・エコ輸送



# 人とモノの移動をエコにする取組

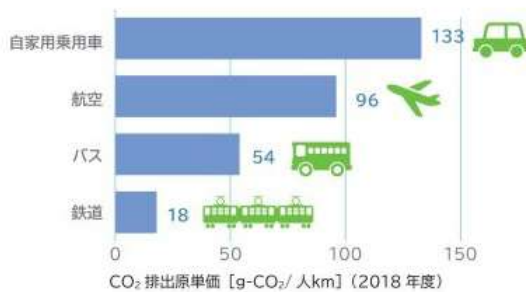
## スマートムーブ

### 地球にやさしい鉄道輸送

鉄道は他の交通機関と比較して、人や貨物を運ぶ時に排出する CO<sub>2</sub> 排出量が少なく、エネルギー消費効率が良い交通機関といえます。

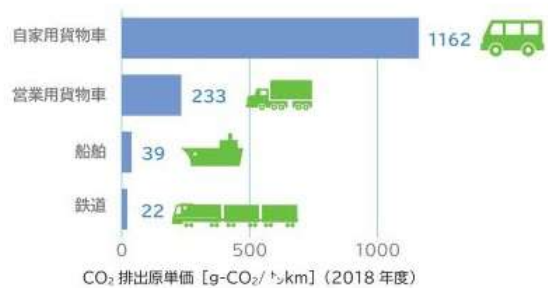
鉄道輸送による単位 CO<sub>2</sub> 排出量は、旅客の場合で自家用乗用車の約 1/7、貨物の場合で営業用貨物車の約 1/11 になります。例えば、100kmの距離を移動する場合、自家用自動車だと一人当たりの CO<sub>2</sub> 排出量は 13.3kg、電車だと 1.8kgとなり、鉄道がいかに環境に優しい交通機関であることがわかります。

輸送量当たりの二酸化炭素の排出量（旅客）



※温室効果ガスインベントリオフィス：「日本の温室効果ガス排出量データ」、国土交通省：「自動車輸送統計」、「航空輸送統計」、「鉄道輸送統計」より、国土交通省環境政策課作成

輸送量当たりの二酸化炭素の排出量（貨物）

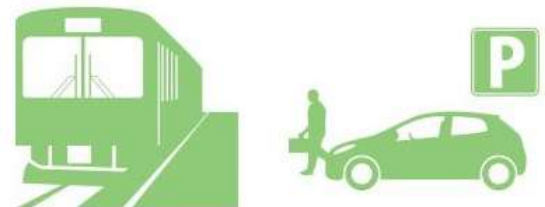


※温室効果ガスインベントリオフィス：「日本の温室効果ガス排出量データ」、国土交通省：「自動車輸送統計」、「内航船舶輸送統計」、「鉄道輸送統計」より、国土交通省環境政策課作成

### 鉄道と組み合わせたスマートライフ

#### パーク&ライド

自宅から最寄りの駅または駐車場まで自家用車で行って、車を駐車場に入れてから公共の交通機関に乗継ぐ方式で、交通渋滞の緩和が主な目的ですが、環境にも優しい移動手段と言えます。



#### レール&レンタカー

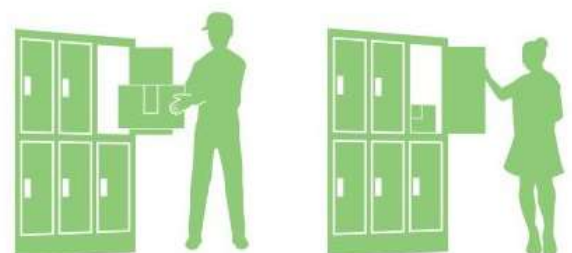
鉄道と乗用車を組み合わせた移動手段で、旅行や出張には最適な方法です。鉄道大手の JR グループでは JR 線と駅レンタカーとを組合せたおトクなきっぷを販売しており、家計にも地球にも優しい取組と言えます。



※「レール&レンタカーきっぷ」をわかりやすく表現したものです。実際に JR グループで販売されているものはデザインが異なります。

#### 宅配便ロッカー

駅やコンビニに「宅配便受取ロッカー」を設置する動きが始まっています。通勤・通学の途中で宅配の荷物を受け取ることができ、インターネット通販の拡大により増加している不在再配達に伴う物流コストや CO<sub>2</sub> 排出量の削減になります。



# 人とモノの移動をエコにする取組

## スマートムーブ

### 地球が電車をハグしている「エコレールマーク」

商品を輸送する時に貨物鉄道を一定割合以上利用している場合に付けられるマークを「エコレールマーク」といいます。



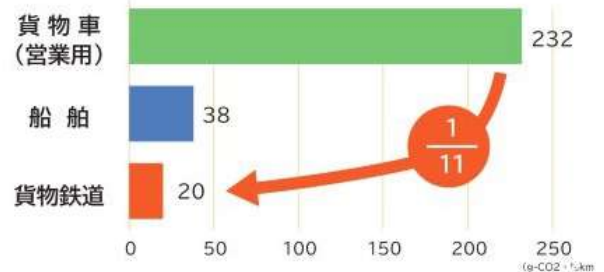
### 鉄道輸送による CO<sub>2</sub> 削減効果

トラックや航空機から環境負荷の小さい鉄道や船舶に転換することをモーダルシフトといいます。右図は、1トンの荷物を1km運ぶ際に排出されるCO<sub>2</sub> 排出量原単位を示したものです。エコレールマークが付いている鉄道貨物輸送によるCO<sub>2</sub> 排出量原単位はトラック輸送の約 1/11 です。

### 輸送機関別の CO<sub>2</sub> 排出量原単位

#### モーダルシフトの効果

(輸送機関別の CO<sub>2</sub> 排出量原単位 (1トンの貨物を 1km 輸送したときの CO<sub>2</sub> 排出量) : 2017 年度実績)



資料：国土交通省「自動車輸送統計調査」「内航船舶輸送統計調査」及び「鉄道輸送統計調査」(いずれも平成 28 年度) 並びに国立研究開発法人環境科学研究所地球環境研究センター温室効果ガスインベントリ報告書の公表している温室効果ガス排出量のデータ (平成 28 年度) に基づき作成

### 「COOL CHOICE (=賢い選択)」

エコレールマークが付いた商品を選ぶこと、購入することがCO<sub>2</sub> 排出量を減らす行動になります。様々な商品にエコレールマークが付いています。2020年7月現在、エコレールマーク認定商品はなんと203品目(認定企業92社)あります。

例えば、こんな商品にも。お買い物するとき、色々なエコマークをよく確認してみよう！

